



2017~2018

津南ロータリークラブ週報

第2630地区 ROTARY CLUB OF TSU-SOUTH



例会日/毎火曜日
例会場/津都ホテル 津市大門7-15
事務所/津市大門10-7
ピッチャーズビル2階
TEL 225-2373 FAX 213-6175

会長/山田 俊郎
幹事/西井 健之
E-mail: src.tsu@dream.ocn.ne.jp
ホームページ: http://tsu-minami-rc.com/

第2518回例会 2018年4月17日(火) 天候 雨

—— 4月は母子の健康月間 ——



例会予定

- 4月24日(火) 外来卓話
名古屋文化短期大学非常勤講師
(元CBCアナウンサー) 何川真理子様
- 5月1日(火) 特別休会
- 5月8日(火) 外来卓話
南横山竹材店(裏千家)
代表取締役 横山 富男様
栗田 明会員
- 5月15日(火) 会員卓話

進行担当

[吹戸副SAA]

国歌斉唱 ロータリーソング 四つのテスト

出席報告

[飯田副幹事]

4月17日 出席率 45名中 32名 71.11%
4月3日 修正出席率 46名中 44名 95.65%

地区研修協議会 第2セッション

- <分科会出席者> ※◎印は、例会報告者
- ①戦略計画部門 会長エレクト ◎林 裕行
次期幹事 飯田 聡 次期会計 山本 哲也
 - ②情報部門・職業奉仕部門
次期情報委員長 ◎松田 英明
次期職業奉仕委員長 栗田 明
 - ③公共イメージ部門 次期雑誌・広報委員長 長谷川 顕一
 - ④会員基盤強化 次期会員増強委員長 ◎奥田 邦雄
 - ⑤奉仕プロジェクト部門
次期社会奉仕委員(代理出席) 吉村 哲夫
次期国際奉仕委員長 刀根 大士
 - ⑥青少年奉仕部門 次期青少年奉仕委員長 ◎澤田 勝志
 - ⑦ロータリー財団部門
次期ロータリー財団委員長 庄司 正樹
 - ⑧米山記念奨学部門
次期米山記念奨学委員長 岡部 宏司
 - ⑨新会員 千原 一典 ◎平出 昌広 羽根 昌江

4月定例理事会報告

- 次年度組織表変更の件 承認
- 西村力也氏入会の件 承認
- 新会員4名の件 承認

会長報告

[今野副会長]

- ◆ 4月14日地区研修協議会ご出席の皆様、お疲れさまでした。
- ◆ 4月は「母子の健康月間」です。5歳未満の幼児の死亡率と罹患率の削減、妊婦の死亡率と罹患率の削減、より多くの母子に対する基本的な医療サービスの提供、保健従事者を対象とした研修、保健ケアの提供、母子の健康に関連した仕事に従事することを旨とする専門職業人のための奨学金支援を強調する月間です。途上国では母子保健の取り組みが非常に遅れており、新生児死亡の99%がこれらの国々で生じているというのが現実です。1ドル以下の廉価な方法で予防でき、子どもの死亡の殆ども予防や処置が可能な疾病によるものです。一方、研究費の99%が先進国で起こる1%の新生児死亡に使われているという現状があります。妊産婦死亡の99%も途上国で起きています。予防するには正しい知識も必要です。知識を身に着けるには識字力向上が必要であり本々の力がとても大きな存在となります。ノーベル平和賞を受賞したマララ・ユスフザイさんは「1人の子ども、1人の教師、1冊の本、1本のペン、それで世界は変えられます」と述べられています。ロータリー財団の事業との関連性があることをご理解と今後「母子の健康」について少しでも関心を持って頂ければ幸いに存じます。

幹事報告

[西井幹事]

- ★ 例会終了後定例理事会開催の件
- ★ 2019-20年度 国際青少年交換夏期派遣学生募集案内の件
- ★ 例会変更 2件

委員会報告《親睦委員会》

[澤田委員長]

- 親睦家族旅行最終ご案内

次年度臨時理事会報告

- 次年度組織表変更の件 承認

山田 俊郎君 今野様、本日はすみません。
 西井 健之君 14日(土)の地区研修協議会に出席された方お疲れ様でした。報告される方、よろしくお願い致します。
 林 裕行君 2018年地区研修協議会、ご出席いただいた皆様、お疲れさまでした。本日ご報告いただき皆様、よろしくお願い致します。
 今野信太郎君 地区研修協議会に御出席の皆様お疲れ様でした。
 飯田 聡君 4月14日地区協議会にご出席いただきました皆様ありがとうございます。申し訳ありませんが本日早退させていただきます。

薄井 美弥君 羽根様、先日の夜間例会いろいろお話できてよかったです。これからもよろしくお願い致します。先日出張の際に靖国神社の宮司様にお会いしてきました折、「ここでのお勤めは毎朝背すじが伸びます。」とお話されました。私も御神前では頭の中がまっ白になりました。
 中山 敏君 14日地区研修協議会に、当社経営計画発表会があり欠席させていただきました。申し訳ありませんでした。
 羽根 昌江君 長良川の地区研修協議会に、参加させていただきました。とても勉強になりました。よろしく御指導、お願い致します。

地区研修協議会報告

会長エレクト 林 裕行 会員

4月14日(土)、長良川国際会議場及び岐阜都ホテルに於いて、『2018年地区研修協議会』が開催され、当クラブからは15名の会員にご出席いただきました。全体では、1,000名(地区会員数の3分の1)を超える会員が出席しました。



午後1時に木村静之ガバナーエレクトの点鐘、国歌・ロータリーソング斉唱、横山文夫ホストクラブ会長の歓迎の言葉、ガバナーエレクトの挨拶・特別出席者の紹介、間宮久人次期地区代表幹事から次期ガバナー補佐・次期地区委員会委員長の紹介、田山雅敏ガバナーから挨拶・地区現況報告、最後に、辻正敏ガバナーノミニの挨拶があり、開会セッションが終わりました。

第1セッションでは、「会長エレクト・次期AG・次期CC会議」が別会場で開催されました。事前に提出依頼のあった「2018-19年度各クラブの主な事業名称と事業概要」が配布され、辻正敏ガバナーノミニから、どういった事業でインスピレーションするか他クラブの事業を参考にする際に活用してほしいと説明がありました。また、ガバナー補佐について、ガバナー補佐は1人でやっているのが大変であるので、各クラブを訪問する時は歓迎してやってほしい。地区委員会に依頼する場合は、ガバナー補佐にも必ず連絡するよう言われました。

服部芳樹パストガバナーからは、退会防止について、最近は、例会でロータリーを語るなくなった。ロータリーとは何かというフォローがされていない。例会はロータリーの心を学ぶ、理念を学ぶ場であって、ロータリーを語らない例会は奉仕の理念が浸透されないと言われました。

木村静之ガバナーエレクトからは、ロータリーの目的について、手続要覧の7ページ「基本理念」に書いてあると、読み上げられました。

剣田廣喜次期地区研修リーダーからは、会員増強について、会員増強は親睦と職業奉仕の二つ、ほとんど親睦であると言われました。

第2セッション分科会の戦略計画部門では、岡田信春地区研修リーダーから「ロータリーの友11月号」掲載のアンケート結果について説明がありました。

各クラブにおいて、会員の高齢化・減少・候補者不在という問題がある。クラブ運営について、例会・委員会のマンネリ化、ネット対応の必要性等の課題がある。長期計画・戦略計画がされていないクラブが多い。会員増強には、魅力が重要である。例会を月2回にしたり、祝日のある週は休会にする等、例会に柔軟性を持たせる改革をしているクラブがある。運営経費を下げるメリットはあるが、増強につながらず元に戻したクラブもある。入会金制度の改革も会員増につながらない。ロータリーは、歴史的背景と他団体との差別化が重要。会員になることの価値は、ロータリーの個性を強調し、日本のロータリーの良さを高めることが重要。「効果的なロータリー会員になること」は、活発で活力があり、楽しんで活動ができ笑顔があること。会費以上に価値があると思ってもらえることが重要であると言われた。

木村静之ガバナーエレクトからは、「日本のロータリー100周年記念事業」として台座にクラブ名を刻んだゴングをつくり、公式訪問で各地区に1個持参すると言われた。

田山雅敏ガバナーからは、世界のロータリークラブでは、2割が女性会員でガバナーも100人以上が女性である。昼間に例会を行うのは、日本と韓国が多い。外国は、朝・夕・夜が多く、夜の場合は午後5時から7時くらいに開催して、自宅で食事をするというスタイルが多い。台湾は、外食文化で夜の食事を兼ねているところが多い。日本のクラブの特徴として、シニアが増えてシニアが元気で、子供が入らないケースがある。一つの会社で二つのロータリーは大変なので、二人の時は費用を軽減する等いろいろやればよいと言われた。

最後に、水野雄二会計長から、地区資金収支予算(案)について説明がされ拍手をもって承認されました。

